

金富小学校 2年 生活科「うごくうごくわたしのおもちゃ」

授業のねらい

- おもちゃをよりよく動かしたいという思いをもち、友達と比べながら動きを予測しておもちゃを改良する中で、自分が加えた工夫とおもちゃの動きとの間に関係性があることに気づき、繰り返し改良しようとすることができる。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

- 「作る⇒遊ぶ⇒予測し改良する(工夫する)」という動くおもちゃをつくる流れの中で、これまではワークシートによる記述が大半であったが、オクリンクを用いて学習活動の記録を積み重ねた。
- うまくいかないところを改良していく経過を記録する際に、従来であれば絵に描いて文章で説明していたため、説明できる範囲の量の少なさや時間を要する弱点があった。しかし、オクリンクを活用することで、確実に写真・動画で記録することができた。児童の改良過程を比較でき、いつでも互いの進捗状況や工夫等を共有できるよさも児童に実感できるようにした。



児童の様子

- おもちゃを改良したところや、その動きを画角にも気を付けて撮影していた。
- 友達の活動も閲覧することで、お互いのよさに気づき、自分のおもちゃ作りに活かしていた。

成果

- 児童が記録と向き合い、粘り強く製作できた。
- 教師も児童の個々の実態把握を詳細に行うことができた。

課題

- 製作活動とタブレット端末を同時に使う学習では、タブレット端末の使用のタイミングや物の配置等を整理して指導する必要がある。